

1月19日(土) 13時～16時30分

国鉄闘争のなかで考えたこと

——国労稚内闘争団とユーズカンパニーの30年
ビデオ『切り捨てニッポン』(50分) 上映

報告＝田中 博 (元国労稚内闘争団)

- 会場：本郷文化フォーラムホール
- 参加費：1,500円 (学生1,000円)

『切り捨てニッポン』の内容

国鉄分割・民営化、JR発足3年目の1990年春、1047名の国鉄労働者の解雇が強行された。日本の最北端、稚内では73人が解雇されたが、それは新たな闘いの開始でもあった。

このビデオは、90年1月から5月にかけて撮影された。稚内組合員自身の手による貴重な映像も加え、清算事業団の実態と、それに抵抗する人々の姿を生き生きと伝えている。

2度目の首切りを認めず「職場確保」を続ける組合員。家族の心底からの怒りにたじろぐ清算事業団幹部。

一方、ローカル線廃止の中で、北海道の過疎化はいっそう進行していた。国鉄の代わりにくるのは、核廃棄物や自衛隊であった。

職場では働く権利が奪われ、地域では「生活」が奪われる。国鉄分割・民営化の3年、それは肥え太る経済大国ニッポンのもうひとつの現実だった。

2月27日(水) 18:45～21:15

労働組合運動は職場闘争を軸に

講師＝遠藤常夫

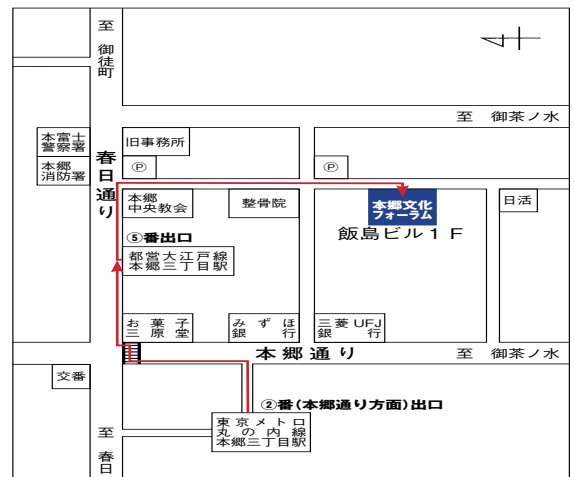
(清掃労働組合中央支部委員長／中部全労協事務局長)

3月27日(水) 18:45～21:15

「雇用されない働き方」はバラ色か

——フリーランスの労働問題を考える

講師＝北 健一 (ジャーナリスト)



〈講座の会場です〉 〒113-0033
東京都文京区本郷3-29-10 飯島ビル1階 小川町企画内
本郷文化フォーラム・ワーカーズスクール (HOWS)
電話：03-5804-1656 FAX：03-5804-1609
E-mail：hows@dream.ocn.ne.jp